

令和6年7月28日(日)に西区スポーツセンター中体育室において、西区スポーツ推進委員協議会伝達講習を開催しました。6月8日(土)に行われた広島市スポーツ推進委員リーダー研修でゴールボールのコート設営、ゲーム運び、審判等を学んだリーダーたちが西区の推進委員に伝え、地域の活動等でのゴールボールの実施や視覚障がい者の方への正しい対応が行なえるよう研修を行ないました。ゴールボールに興味のある方は、各学区のスポーツ推進委員または西区スポーツセンターにお問合せください!!

ゴールボールとは、視覚に障がいのある人を対象に考えられた球技で、パラリンピック種目にもなっ

ているチームスポーツです。1チーム3人の選手が、鈴の入ったボールを転がすように投げ合って、味方ゴールを守りながら、相手ゴールにボールを入れて得点を競う競技です。

ボールがゴールに入ると1点が入り、最後に得点の多い方が勝ちになります。選手全員が視野や視力の障がいの程度の差が出ないようにアイシェード(目隠し)をつけてプレイします。

